

# 予 算 要 求 資 料

令和2年度9月補正予算 支出科目 款：労働費 項：労政費 目：雇用促進費

## 事業名 **新**雇用維持・継続人材マッチング事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業人材課 人材確保係 電話番号：058-272-1111 (内 3292)

E-mail : [c11369@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11369@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 補正要求額 10,020千円 (現計予算額：0千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	10,020	0	0	0	0	0	0	0	10,020
決定額									

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う業績の悪化により、一時的に従業員の雇用維持に苦慮している企業がある一方で、新型コロナウイルスの「新たな日常」の中で需要が増している業種 (例えば配送業) や、一時的に多くの労働力を必要とする業種 (例えば農業) があり、雇用の需給ミスマッチが生じている。

この解消に向けて、関係機関と連携し、労働力が不足する事業者情報をホームページ等に掲載し、労働力に余剰のある事業者との労働力シェアマッチングの支援を行う。

労働力シェアマッチング支援を実施するために、現行の求職・求人データベースを改修し、出向等の求人情報を取扱い可能にするとともに、特設ページを開設し情報を発信する。また、事業者間の人材融通を行う上で発生する各種問題に対応するため、就労に関する知識を有する専門家 (社会保険労務士) との相談体制を整える。

## (2) 事業内容

### ①人材受入可能事業者の開拓

各種支援機関、経済団体、農業団体等と連携し人材受入可能事業者の開拓を行う。

### ②求職・求人情報DBの改修

システムを改修し、出向・人事交流等の求人情報の取扱い及び検索を可能にする。

### ③労働力シェアマッチング支援特設サイトの開設

DBの改修によって取扱い及び検索が可能になった出向・人事交流等の求人情報等を発信する特設サイトを岐阜県中小企業総合人材確保センターのポータルサイト内に開設する。開設にあたってはセンターポータルサイトツリーを改修し、効果的に情報発信を行う。

### ④社会保険労務士による相談対応

事業者間の人材融通を行う上で発生する各種問題に対応するため社会保険労務士による相談対応を実施する。

## (3) 県負担の考え方

新型コロナウイルスの影響により、雇用の需給ミスマッチが生じており、県民の生活・雇用対策を実施する本事業は、県負担とすることが妥当である。

## (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	63	講演会講師謝金
旅費	190	
需用費	300	印刷製本費
役務費	30	
委託料	9,336	事業者開拓、サイト改修、相談対応
使用料及び賃借料	101	会議室使用料
合計	10,020	

## 決定額の考え方

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
県内企業の労働力の一時的な移動と送出企業への復帰により、雇用を維持する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値	目標	達成率
労働力シェアマッチング支援特設サイトに掲載された求人数	0人	—	—	60人 (R2)	

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （前年度の取組）

### （前年度の成果）

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価)	○ 県内企業は従業員を解雇しないで雇用調整助成金で現状を耐えている状況であり、雇用の維持を図るため支援の必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 事業を必要とする事業者へ情報が行き渡るよう、関係機関等と連携し周知を図る必要がある。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 企業を取り巻く環境の変化を注視しつつ、ニーズをくみ取りながら、事業の展開を検討していく。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】